雜　報

人　事

海軍軍醫大尉　眞玉三治郎
休職被仰付但佐世保ニ滯在スヘシ　（七月二十五日）

岡山醫科大學敎授從五位　中川小四郎
陞敍高等官二等　（七月二十九日）

岡山醫科大學敎授　中川小四郎
依願免本官　（七月三十一日）

敍正五位　從五位　中川小四郎
（七月三十日）

岡山醫科大學敎授從五位　奥島貫一郎
陞敍高等官二等

陸軍二等軍醫正從五位勳三等　片山雄
任陸軍一等軍醫正

陸軍一等軍醫從六位勳六等　大屋音市

（各通）陸軍一等軍醫從六位勳五等　高原武一

陸軍一等軍醫從六位勳六等　正木豐
任陸軍三等軍醫正

（各通）陸軍二等軍醫從七位　永山太郎
陸軍二等軍醫從七位　得能倫二
任陸軍一等軍醫

岡山醫科大學助敎授　大熊泰治
陞敍高等官五等

第二十師團軍醫部長陸軍軍醫監　出射一郎
待命被仰付

陸軍一等軍醫正　片山雄
補善通寺衛戍病院長

陸軍三等軍醫正　正木豐
補飛行第六聯隊附

第十師團軍醫部部員陸軍二等軍醫正　高原武一
補鐵嶺衛戍病院附

步兵第四十四聯隊附陸軍三等軍醫正　大屋音市
補野砲兵第十聯隊附

遼陽衛戍病院附陸軍一等軍醫　岸本春榮
補第十師團軍醫部部員

步兵第十聯隊附陸軍一等軍醫　得能倫二
補陸軍造兵廠大阪工廠廠員

陸軍二等軍醫　戒能一郎
補步兵第三十九聯隊附

步兵第十聯隊附陸軍一等軍醫　清水伸
補步兵第四十聯隊附

步兵第三十九聯隊附陸軍二等軍醫　古田壽次
補遼陽衛戍病院附

熊本衛戍病院長陸軍一等軍醫　奥宮松枝

福山衛戍病院長兼步兵第四十一聯隊附陸軍二等軍醫正　太田九三男
待命被仰付

陸軍三等軍醫正　小橋納一郎

陸軍三等軍醫正　中村慶藏
依願豫備役被仰付　（八月一日）

正七位勳四等　矢野恒太
臨時產業合理局國產愛用委員會委員ヲ囑託ス

正七位勳四等　矢野恒太
臨時產業合理局消費經濟委員會委員ヲ囑託ス　（八月十一日）

岡山醫科大學敎授　泉伍朗
陞敍高等官一等　（八月十五日）

○三木行治君　豫て岡山醫科大學稻田內科敎室に勤務中の同君は今般同敎室を辭し德島縣小松島町々立小松島診療所に勤務せられたり

○橫山秀三君　は豫て日本赤十字社和歌山支部病院に勤務し居られしが今般和歌山市和歌山紡織株式會社紀川工場醫局に轉勤せられたり

○帆足九萬三君　は岡山醫科大學津田外科敎室に勤務し居られしが先般八幡市製鐵所病院に轉勤せられたり

○西村虎夫君　は豫て高松市日本赤十字社香川支部病院眼科に勤務し居られしが今般福島縣須賀川町公立岩瀨病院眼科に轉勤せられたり

○山本本一君　は今般兵庫縣氷上郡黑井町に於て耳鼻咽喉科專門を以て開業せられたり

◉學位授與　佐々木貞雄君は論文を岡山醫科大學に提出し學位を請求し居られしが本年6月2日の敎授會を通過し本月2日醫學博士の學位を授與せられたり其主論文及び參考論文は左の如し

主論文

免疫體ノ母體ヨリ乳兒ヘノ移行ニ關スル研究

其1　乳汁蛋白ト血淸蛋白ノ血淸學的異同ニ就テ（昭和5年4月岡山醫科大學歐文業府第1卷第4號ニ發表セリ）

其2　沈降素ノ胎盤竝ニ乳汁移行ニ就テ（昭和5年4月岡山醫科大學歐文業府第1卷第4號ニ發表セリ）

參考論文

1. 網狀織內被細胞塡塞物質ニ依ル免疫體產生ノ比較的研究
   附. 沈降素測定法ノ比較ニ就テ（昭和5年5月本誌ニ發表セリ）
2. 各種織物ノ輻射線ニ對スル實驗的研究（昭和5年6月本誌ニ發表セリ）
3. メーレル. バルロー氏病ノ臨牀的觀察及ビ「ヴイタミン」C不足食餌ヲ攝取セル乳幼兒ノバルロー氏病出現頻度ニ就テ（兒科雜誌第340號ニ發表セリ）
4. 昭和2年度ニ於ケル流行性腦炎ノ臨牀的觀察（兒科雜誌第338號ニ發表セリ）

◉自然科學研究奬勵金　昭和5年度に於ける文部省の自然科學研究奬勵金を交附せられたる岡山醫學會員諸君は左記の如し

腦外科の實驗的臨牀的研究

九州帝國大學敎授　赤岩八郎

免疫體濃縮分離の比較研究

岡山醫科大學敎授　緒方益雄

外六名

微生物に由來する熱帶病及亞熱帶病の研究

船員病及熱帶病學奬勵會　桂田富士郎

◉神戸十日會通信　例に依つて8月10日例會を山上摩耶ホテルに於て開催す．集ふもの老若38，何時もながらの愉快なる懇親．計らず當夜は十六夜月にて，飽かぬ眺に自ら，夜半の靜冷いやまし添へて，下山の程こそ忘れけり．而も紅綠青紫の照明，ウルトラエロの舞踏を見ながら酒味一層渾然たり．新入會員和田春秋，結綠主計兩君の紹介ありて10時過ぎ散會．

當夜出席者左の如し．

谷口　耐	井上覺永	勝呂　學	高祖敏雄	人見楠右衛門
佐野　實	石川　適	結綠主計	渡邊傳二	寺本重樹
藤原良人	畠山拓一	山本豐之進	水田泰了	山本陸治
宮原正康	內田綱太郎	和田春秋	山中豐二	石田幾馬
折島　整	緒方顯孝	太田勵司	安永謙逸	戶田　亨
藤原政雄	江口　博	水野善一	長谷川恒治	高橋四郎
横山三郎	高橋彌宗一	星島卓爾	中村松男	清水勝男
渡邊　清	朝倉長三	河合忠義		

◉本誌第42年第7號進藤直作君論文（腎外水分排泄ニ關スル研究）正誤

頁	行	誤	正
1708	下ヨリ 6	Perspiratio insesibilis	Perspiratio insensibilis
1712	下ヨリ 4	cutancous respiration	cutaneous respiration
〃	下ヨリ 3	Sépuin	Seguin
1713	下ヨリ 2	其ノ値ヨリ	其ノ値ヨク
1714	備考欄	Salyrgan ノ注射ハ(F)欄ノ數字ニアンダーラインセル日ニノミ行ヒタルモノナリ．卽チ訂正ス．	
1717	13	Digi	Digitalis 末 0.3
1718	下ヨリ 3	Novasuro	Novasurol
1719	下ヨリ 8	增加セシムルカ	增加セシムル力
1720	管野及ビ大賀ノ欄	熱	熱ナシ
1721	1	腎外系腎臟系ト	腎外系ト腎臟系ト
〃	10	R. i.	P. i.
〃	下ヨリ 5	現出	出現
〃	下ヨリ 2	事ヲ考フ	事實ヨリ考フ
1726	13	最モ	尤モ
1728	10	wasserausscheide	wasserausscheidende
〃	下ヨリ15	恐ラクハ	(恐ラクハ
〃	下ヨリ10	Schwenkenfecher	Schwenkenbecher
〃	下ヨリ 2	盛ンニ	盛ント

◉ 岡山醫學會通常會

岡山醫學會第336回通常會は本年九月二十一日午後四時より岡山醫科大學に於て開會の筈なり